

2023年8月29日

お客様本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

当組合は、「持続可能な農業の実現」、「豊かで暮らしやすい地域社会の実現」、および「JA組織の基盤強化」の3つを経営理念に掲げ、総合事業を通じ、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」の存立を目指しています。

当組合では、こうした方針のもと、「お客様本位の業務運営に関する取組方針」に基づき組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客様が選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

ひろしま農業協同組合

I.取組状況

1 お客様への最適な商品提供 【原則2本文および（注）、原則3（注）原則6本文および（注2、3）】

- お客様に提供する金融商品として、特定の投資運用会社に偏ることなく、お客様にとっての選びやすさ等も考慮のうえ選定された「JAバンクセレクトファンド」（※）をご用意しています。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ（2023年3月末時点）>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：－)	4 (前年度末：－)
株式型	4 (前年度末：－)	5 (前年度末：－)
REIT型	2 (前年度末：－)	3 (前年度末：－)
バランス型	8 (前年度末：－)	

※令和5年4月に合併したため、前年度末実績はございません。
また、現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

- 「JAバンクセレクトファンド」のラインナップは、主に「将来の備えに向けて長期投資を前提とした投資信託であること」、「手数料が良心的な水準であること」、「過去の運用実績が相対的に良好であること」、「これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向けては、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと」、「運用体制について、外部機関の評価を得ていること」をもとに選定されています。

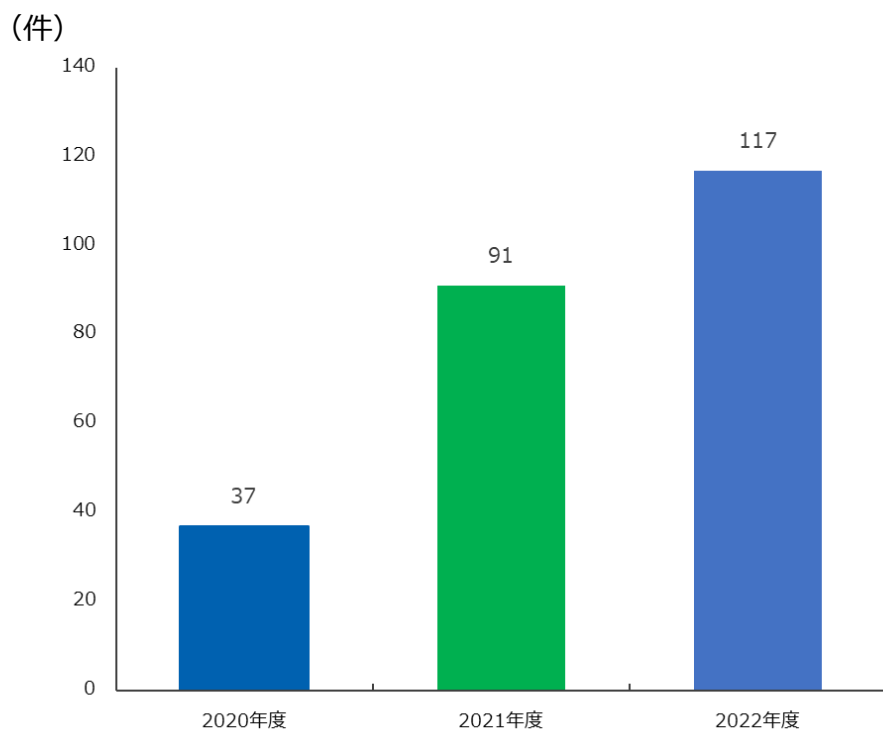
※商品選定の考え方：JAバンクHP
<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/>

I.取組状況

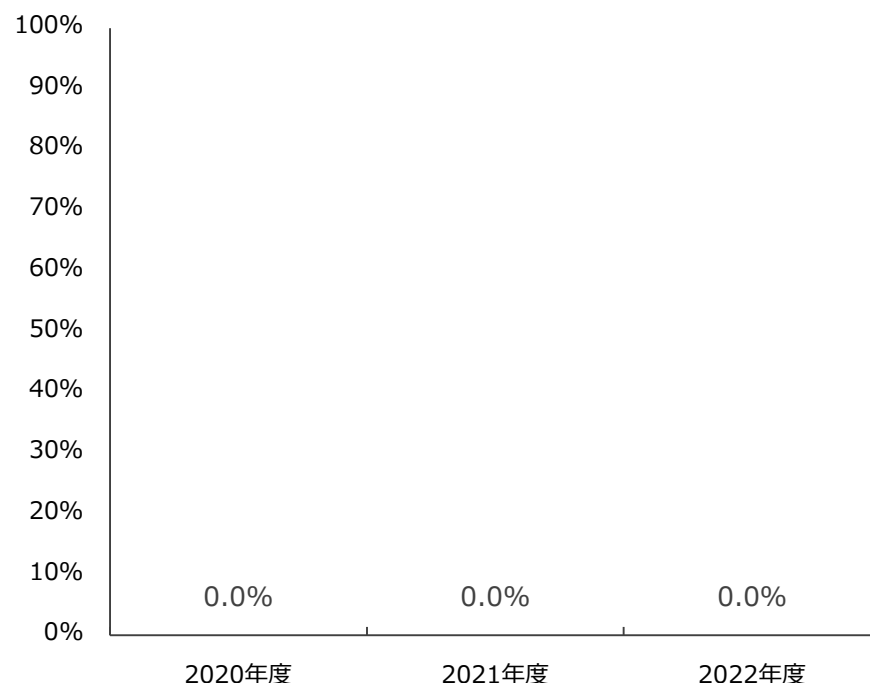
2 お客様本位のご提案と情報提供①【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- お客様に安定的な運用成果をご享受いただくために、お客様の金融知識・取引経験・資産の状況や目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客様が増加しました。なお、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様はおりませんでした。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I.取組状況

2 お客様本位のご提案と情報提供② 【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- お客様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、J Aバンクセレクトファンドマップ、J Aバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- 2022年4月から重要情報シートを導入しています。

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および（注）】

- J Aバンクでは、お客様への商品選定や情報提供にあたり、お客様の利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しています。

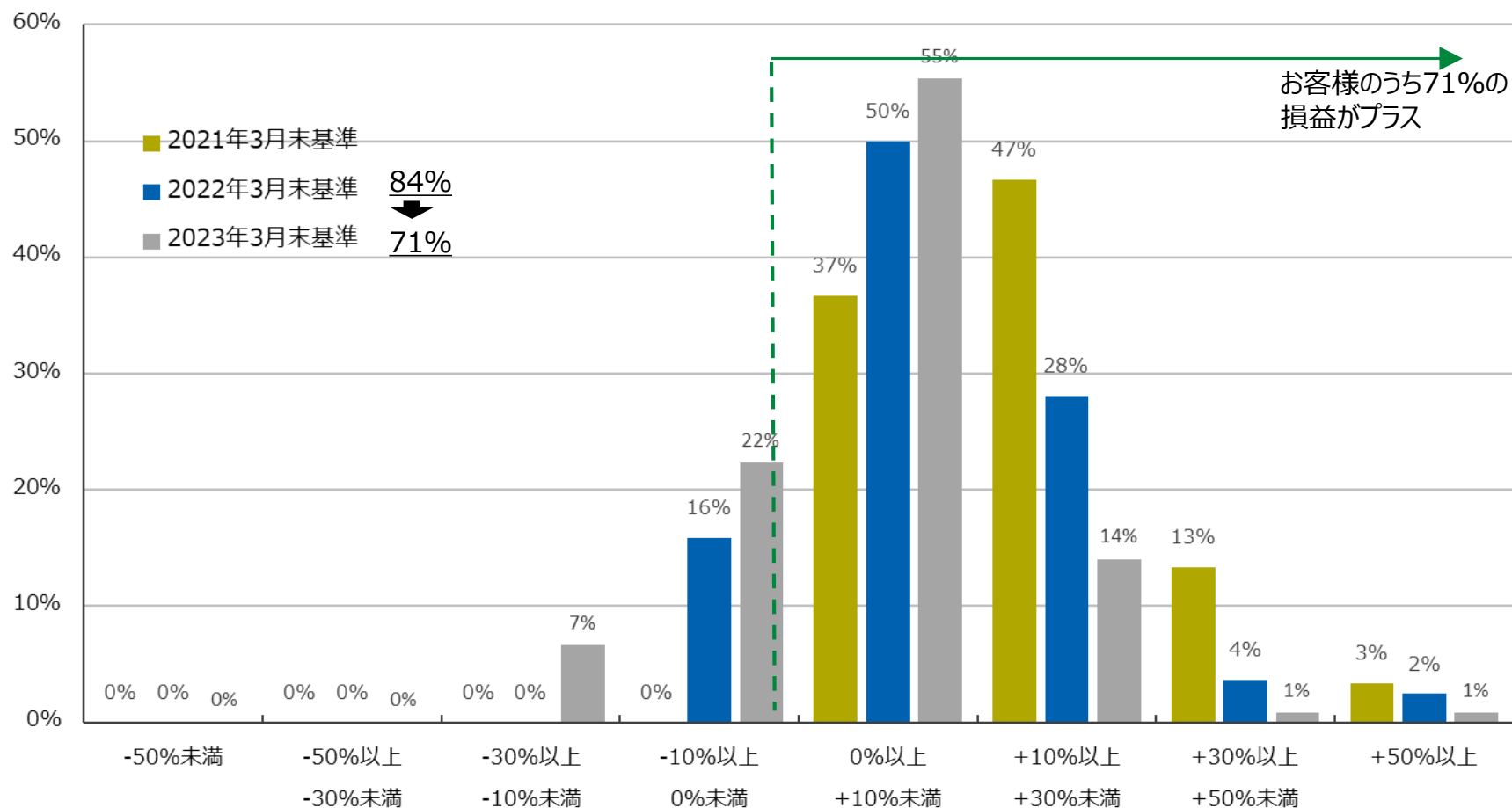
4 お客様本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および（注）、原則6（注5）】 【原則7本文および（注）】

- J Aバンクでは、お客様の多様なニーズに応えるため、専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材の育成に取り組んでいます。
- お客様本位の業務運営を実現するための態勢を構築しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、お客様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2023年3月末時点では全体の71%のお客さまの損益がプラスとなりました。

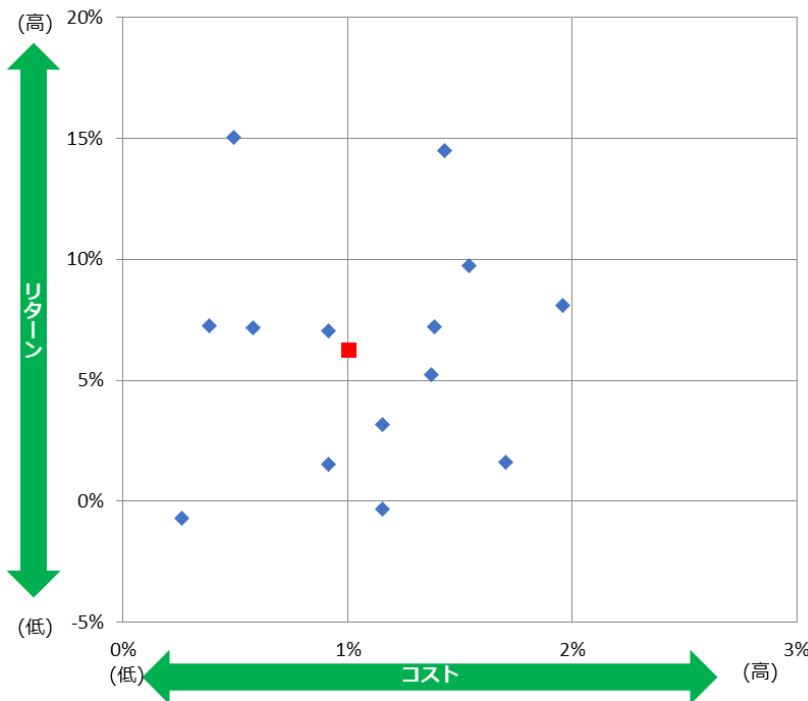


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

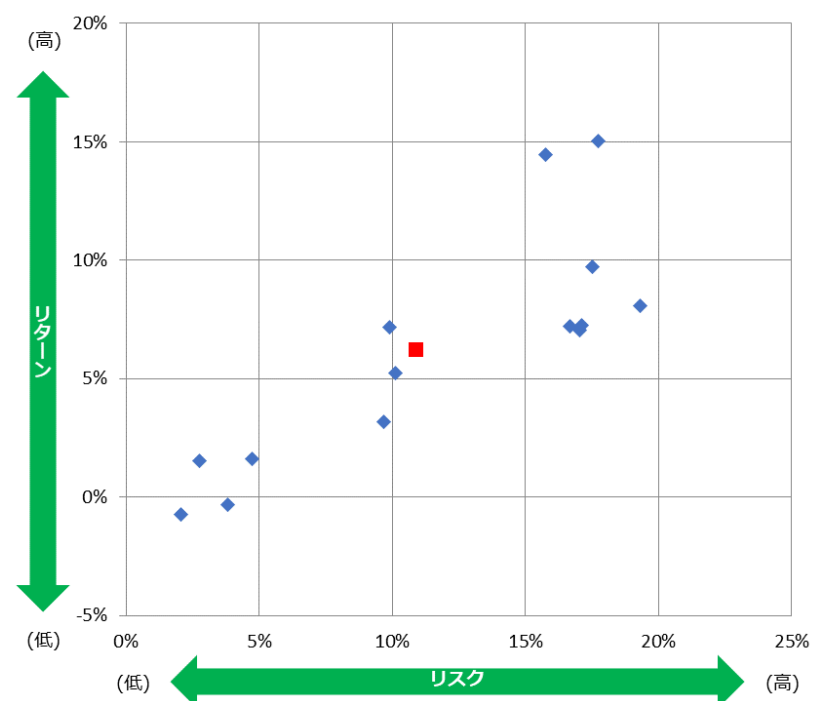
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/2）（2023年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客様本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.0%、平均リスク10.9%に対して、平均リターンは6.2%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。

※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/2) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド [※] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
3	つみたてNISA米国株式 S & P 500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
4	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
6	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
7	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
8	日米6資産分散ファンド [※] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
10	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
11	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	1.60%	4.75%	1.71%
12	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.20%	16.67%	1.39%
13	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
14	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	2.06%	0.26%
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		6.22%	10.90%	1.01%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は14本となります。

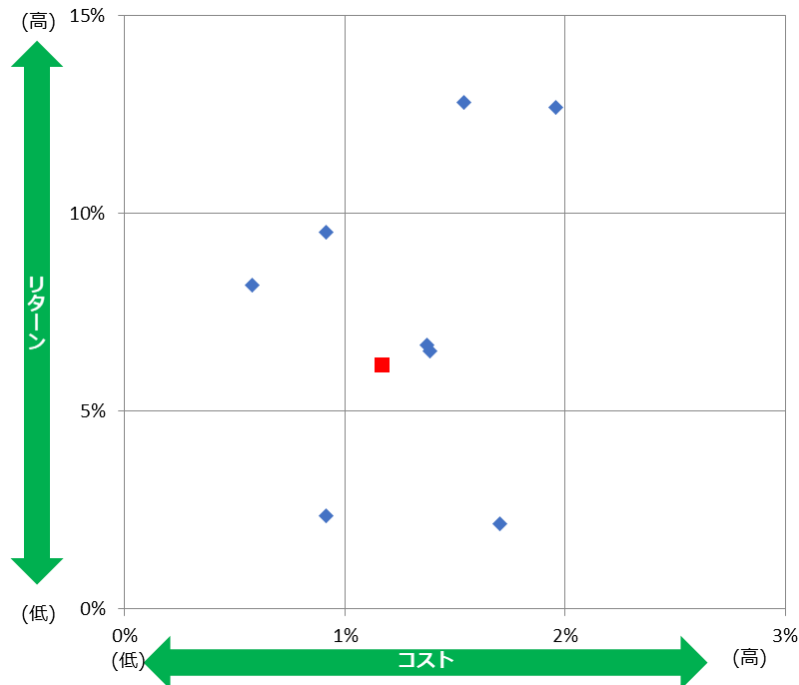
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

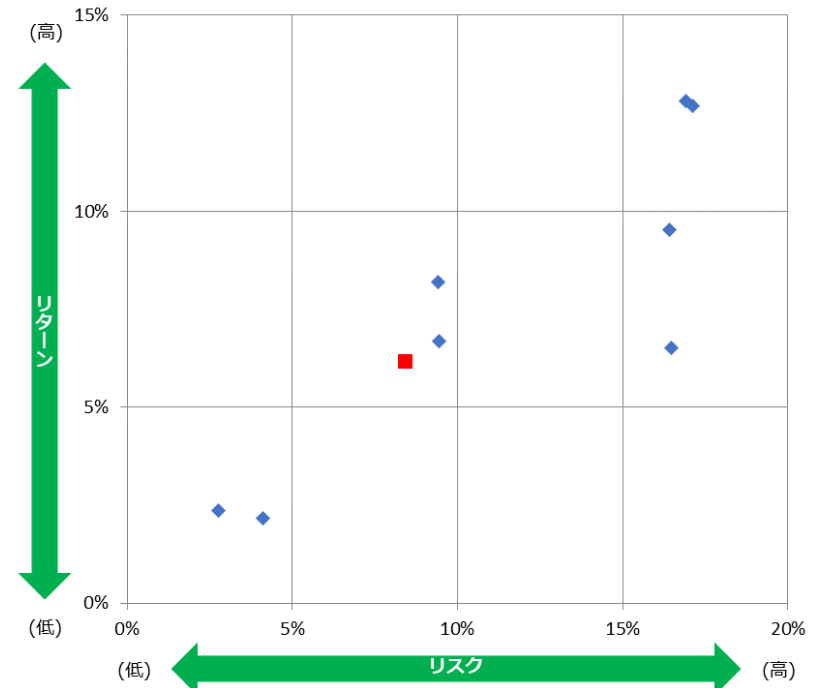
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/2）（2022年3月末）

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.1%、平均リスク8.4%に対して、平均リターンは6.1%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次ページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/2) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	世界の財産 3 分法ファンド (毎月分配型)	日興アセットマネジメント (株)	6.67%	9.44%	1.38%
2	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	2.36%	2.76%	0.91%
3	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	8.19%	9.42%	0.58%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	12.81%	16.91%	1.54%
5	農中日経 2 2 5 オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	9.53%	16.42%	0.91%
6	N Z A M日本好配当株オープン 3 カ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	6.52%	16.48%	1.39%
7	ダイワ・グローバル R E I T ・オープン	大和アセットマネジメント (株)	12.69%	17.12%	1.96%
8	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信 (株)	2.16%	4.12%	1.71%
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		6.17%	8.42%	1.17%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は8本となります。

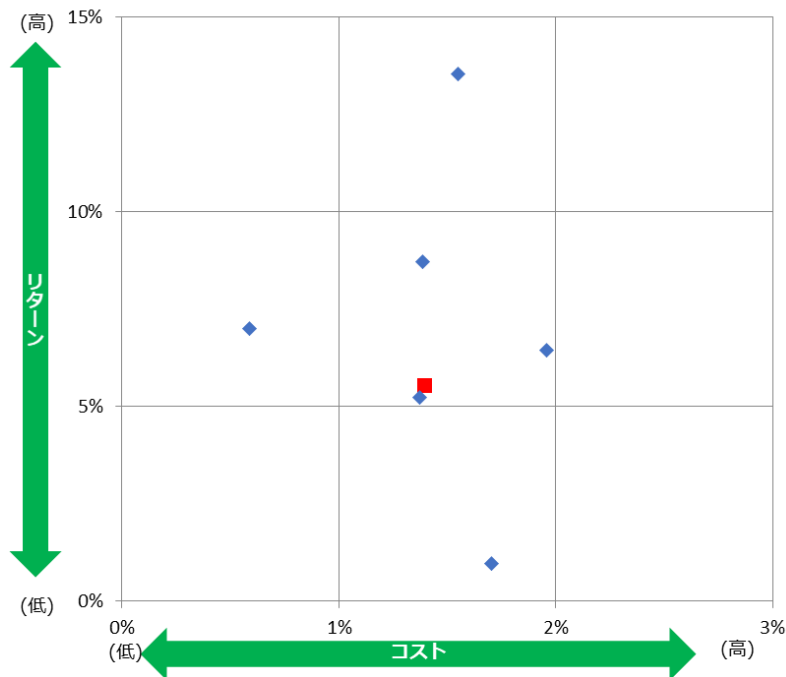
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

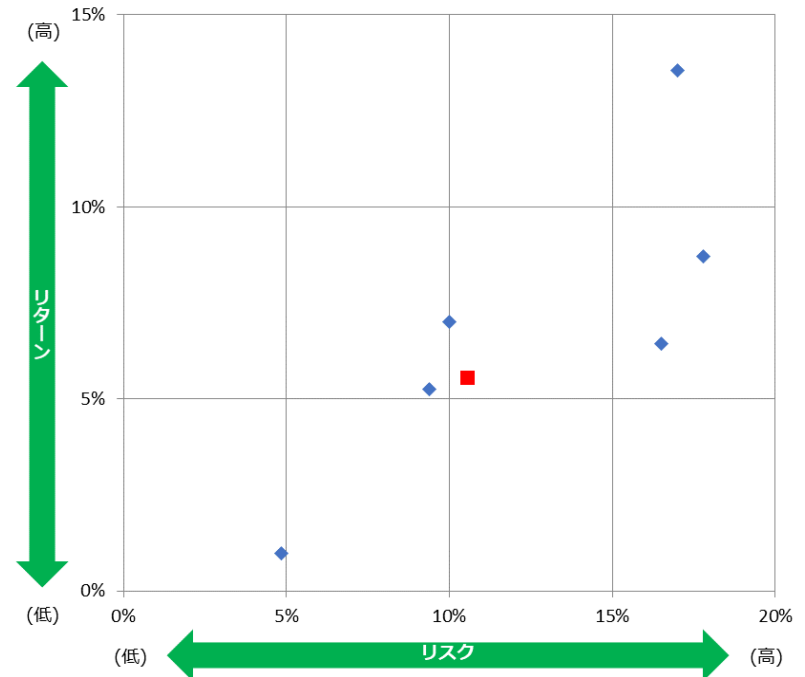
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/2）（2021年3月末）

- 2021年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.3%、平均リスク10.5%に対して、平均リターンは5.5%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次ページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/2) (2021年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.24%	9.39%	1.38%
2	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.01%	10.00%	0.59%
3	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	13.55%	16.99%	1.55%
4	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	6.43%	16.50%	1.96%
5	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	0.97%	4.86%	1.71%
6	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	8.71%	17.80%	1.39%
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		5.54%	10.55%	1.39%

※ 2021年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は6本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。